

羽生市 自治会連合会だより

第13号

第13号 令和2年2月15日発行
 発行責任者 羽生市自治会連合会
 会長 清水 栄
 総世帯数 23,107 世帯
 自治会加入世帯数 16,850 世帯
 加入率 72.9%
 (平成31年4月1日現在)



助け合いの自治会



羽生市自治会連合会

会長 清水 栄

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。

今年には新元号令和としての初めてのお正月を迎える記念の年、自治会連合会も発足して7年目になります。今年の干支はスタートの子年です。皆様はどのようにお過ごしでしょうか。

昨年は、河川の氾濫が各地にて起こり水害が発生し、土地・建物・住宅や農作物に被害を及ぼし大変厳しい状況でした。

そして、これからも地震や地球温暖化による自然災害が多発する状況です。各地区の自治会会員の協力が必要な時代です。隣近所の助け合いが益々必要な時代になってきました。

そしてまた、羽生市も高齢化率が益々増加し、こちらの面でも自治会員同士の協力が必要な時代になってまいります。

各地域の自治会で構成される自治会連合会では、自治会相互の連携と親睦を図りながら「信頼・協働・融和の自治会づくり」を目指し、なお一層の協力的体制強化に力を入れて行きたいと思っておりますので、会員皆様方のご協力よろしくお願ひ致します。



「互いに共助の精神で」



羽生市長
河田晃明

明けましておめでとうございます。

羽生市自治会連合会の皆様には、日頃から市政各般にわたり、ご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年の台風15号および19号は、全国各地に甚大な被害をもたらしました。このようなとき、公助だけでは限界があり、自助・共助が必要ですが、進展する高齢化社会において、自助で災害を乗り切るには限界があります。今こそ共助、住民同士の助け合いの精神が大切であり、その中核を担っていただいている自治会連合会の皆様に深く感謝申し上げます。

本年も災害対策や地域の活性化、防犯活動などを皆様と協働で推進し、「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち羽生」を目指して参りますので、引き続き格別のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、羽生市自治会連合会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

共助のまち羽生市



羽生市議会議長
島村 勉

明けましておめでとうございます。

羽生市自治会連合会の皆様には、日頃から、羽生市の発展のために、特段のご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、台風19号により、関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらし、改めて自助・共助・公助が互いに連携し一体になることの大切さを感じました。特に共助における自治会連合会の役割は、非常に大きく、自治会連合会の皆様に、その中心を担っていただいております。

市議会といたしましては、自治会連合会の皆様と連携協力を図りながら、羽生市の将来都市像である「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち 羽生」実現のため、引き続き尽力してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

結びに、羽生市自治会連合会の限らないご発展と会員皆様のご健勝を祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

自治会連合会の視察研修会を開催しました

令和元年11月12日(火)に74地区の自治会長の視察研修会を実施いたしました。視察研修先は松戸市戸定歴史館と成田航空科学博物館を視察しました。

戸定邸は国指定重要文化財であり、明治時代の徳川家の住まいがほぼ完全に残る唯一の杉材を使用した木造建築物で静かな気品ある建物でした。この建物は徳川慶喜公美弟の昭武公が造らせた邸宅で当時の生活様式がよくわかり、間取りも独特で日本の伝統のすばらしさに感心しました。

成田航空科学博物館は成田空港に隣接し、航空機の展示に特化した博物館です。隣接していると言っても広大な滑走路があるため、ターミナルからはかなり距離がありますが、屋上からは滑走路から離発着する飛行機を間近で見ることができ感動いたしました。

視察研修会を通して各地区の自治会長との懇親も深めることができ、これからも自治会連合会は住民の安全と安心で暮らしやすい地域づくりを推進してまいりたいと思います。



農林水産省認定埼玉県第34号農業機械整備工場

農業機械販売・修理

機械のことなら、なんでもご相談ください

有限会社 川島工業

東北自動車道羽生インターチェンジ降りてすぐ

羽生営業所
〒348-0015
埼玉県羽生市北萩島393-1
TEL/FAX 048-565-3969

ういほ 珈琲

おいしい珈琲と手作りケーキの喫茶店

営業時間 8:00~15:00 定休日:水曜、第四土日

☎048-561-3478 羽生市尾崎50



各地区の自主防災訓練の取り組み



手子林地区



岩瀬地区



羽生地区



三田ヶ谷地区



川俣地区



新郷地区



村君地区



井泉地区



須影地区

自動応答電話・メール配信 サービスをご利用ください

災害時の情報発信ツールとして、自動応答電話とメール配信サービスをご利用ください。

① 自動応答電話

防災行政無線の内容が聞きとりづらかったときなど放送内容をもう一度確認したいときに、放送内容を音声で確認することができます。

電話番号：048-562-6111
※正午の放送など、定時放送は対象外となります。
※通話料金はご利用者様負担となります。

② 羽生市メール配信サービス

防災行政無線で放送された情報ははじめとする市政に関する情報をメールで受け取ることができます。

登録方法

1. 二次元コードからアクセスするか直接メールの宛先に「fhanyu@sg-m.jp」と入力し空メールを送信
2. mail@cityhanyu.jpから「仮登録完了のお知らせ」というメールが届きますので、メール本文に記載されたURLをクリックして本登録を行います。
3. 登録が完了しますと「本登録完了のお知らせ」というメールが届きます。



問合せ 市企画課 内3005

最近もの忘れがひどくて... 高齢者の皆様のご相談は... 介護サービスを使いたいけれど...
「いつでも」「お気軽に」ご連絡下さい!
近所のおじいちゃん見かけないなあ~ 悪質な訪問販売がよく来るのよね

社会福祉法人 さきたま会
羽生市南部地域包括支援センター 蕪藤園
埼玉県羽生市秀安 352-3
☎ 048-560-3337

【担当地域】
中央、南、須影、手子林、南羽生、上羽生 (400番台)

まずはお電話を!

安心と信頼のご葬儀 365日 24時間対応

花乃木葬祭会館

事前相談、見積もりは無料!!

羽生 市役所前 〒348-0052 羽生市東7-14-1
☎ 048-578-4101

旭町ふれあいウォーキング大会
旭町自治会長 長谷川光男



素晴らしい秋晴れに恵まれた11月10日(日)、健康増進と地域の「絆」を深めることを目的に、旭町内外の子供からお年寄りまで130名以上もの大勢が参加して、第三回「旭町ふれあいウォーキング」を開催しました。今年も南小から「みなみちゃん」がかけつけて大いに盛り上げてくれたほか、前回から始めた仮装による参加者も会場を和ませてくれました。ウォーキングの後も、お楽しみコーナーとして「ビンゴ」「輪投げ」「ダーツ」などのゲームをとおして楽しく交流を図り、最後には災害時等における炊き出し訓練を兼ねて、町内会の女性有志の方々においしい「豚汁」「おにぎり」を作ってください、参加者全員でおいしくいただきました。

また来年以降も趣向を凝らしながら計画する予定です。旭町以外の地域の方々の参加もお待ちしています。

炊き出し訓練を兼ねた親睦会
新郷十四区自治会長 正田 弘行



寒さも日増しに厳しくなります11月の最終日曜日に、恒例の炊き出し訓練を兼ねた親睦会を実施しました。自主防災会や地区の役員を中心に、午前9時から「炊き出し訓練始め」の掛け声に、参加者が実際に火をおこし食材の調理を行います。メニューは毎年「いも煮」です。里芋等の野菜は地域の方からいただいています。集会所内ではテーブルや盛り付ける器の準備を担当ごとに分担し、配膳が完了したところで訓練終了となります。また、メインは地域の親睦会ということもあり、焼きそばやませご飯等も用意し、毎回多くの高齢者にもご参加をいただいております。美味しい食事を味わい、会話に花を咲かせ、ビンゴに一喜一憂し朗らかに、にぎやかに楽しいひと時を過ごすことができました。

当地区でも親睦会等を通じ、これまで以上にコミュニケーションの構築を心掛けていきたいと思っております。

「人と人を繋ぐ場に…地域の声に耳を傾けて」
加羽ヶ崎がやきいき百歳体操クラブ
代表 江原 洋子



「待ち遠しい一週間に」生き甲斐・居甲斐・来甲斐を払げていくことと笑顔広がる地域づくりと健康寿命を延ばすことを目標にスタートした百歳体操と地域ささえ愛活動です。毎週木曜日の午後、替え歌で始まり、体操・脳活クイズ・ゲーム・手指・パタカラ体操等盛沢山で、笑い声も絶えず、一時間半余があつという間に過ぎていきます。嚙下障害予防、認知症予防も目指し、いつも笑顔を溢れさせ、楽しさ一杯頑張っています。『和顔愛語』を常に心がけ、昨年は30回で、本年度は40回実施です。4回目の体力テストの結果を見ると非常に向上していました。参加者とサポーターの息がぴったりと合い、繋がりが深まっています。サポーター14名は参加者に負けないよう継続し、フォローアップしていきたいと思っています。『継続は力なり』を肝に銘じて。

サポーター14名は参加者に負けないよう継続し、フォローアップしていきたいと思っています。『継続は力なり』を肝に銘じて。

Hair Salon
ちゃぼ
羽生市上新郷5663
TEL・FAX 048-561-0966

埼玉 **大工です** 羽生
ムラヤマハウス
住まいの便利屋
でんわ FAX 048-563-5848

AMWスポーツサークル

代表 松本 守弘

AMWスポーツサークルは主に岩瀬小学校の子どもたちを中心にその保護者で構成されたサークルです。平成28年4月から活動をしており、現在約40名が参加しています。子どもたちとの交流をとおして、地域を盛り上げたいとの思いから結成いたしました。

主な活動はみんなで話し合い、今やりたいことを中心にフロアカーリング大会、キャンプ、スキーなど四季折々の活動を協力しながら行っております。仲間たちと一緒に活動をする集団行動を通して、1人では難しいと思われることも、みんなで助け合えば出来るという事を子どもたちに理解して貰えるよう活動しております。

また、地域のイベントごとには積極的に参加し、運営の協力をボランティアで行っております。

見かけましたら、お気軽にお声かけいただき、応援よろしくをお願いします。



農業の未来に向けて

稲子自治会長 山崎 友行

現在、川俣地区内において農業基盤整備事業が進められています。

この事業は、年々人手不足が深刻化する水田農業について、農地の大区画化と担い手への農地集約を効率的に推進し、日本古来の稲作文化を後世に継承するためのもので、耕作が放棄され荒廃してしまった水田の再活用も期待できる、素晴らしい事業です。

高齢化や離農による労働力の減少に加え、人々の食習慣の変化による米の消費減少など近年の水田農業を取り巻く環境には厳しいものがあります。今、私たちが享受している豊かな環境は、古くから続く水田の力によってもたらされたものと言っても過言ではありません。このまま米作りの衰退を見逃さず、地域の生活環境の悪化を招く恐れも充分考えられます。

稲作地帯に住まわせていただく私たちは、水田に感謝し、それを守ってきた農家の方々に敬意を表しそして稲作文化を未来に継承するため、これからの



の米作りに地域として何ができるのか考え、実践していかなくてはならないと思います。

香取神社

香取神社筆頭総代 藤井上組東部 杉山 圭司

当地は市のほぼ中央に位置し、口碑(言い伝え)によれば、当社は弘治3年に羽生城の鬼門除けとして祀られた社であると伝え、享保12年3月13日には神祇官領卜部兼敬より正一位に叙されている。本殿は一間社流造りで、内陣には香取神社座像がおさめられています。

当社は戦の神として信仰されており、戦時中には盛んに武運長久に祈願が行われました。氏子の中からは日露戦争で戦死する者が一人もなく、その名を高め、太平洋戦争においても戦死者は少なかったそうです。

氏子区域は、大字藤井上組と藤井下組の全域です。この2つの大字は、井福・上手・下手・東組(この4つを本田四組と称し(古くからある集落)、出尾・北藤井上・北藤井下・南油が谷戸・北油が谷戸・前流・後流の11耕地から



なっており、それぞれの耕地からは、総代の世話人が推薦あるいは輪番で選出されます。氏子は各字ごとに毎月清掃、除草を行い管理しています。



社会福祉法人 とねの会

とねの会こども園

〒348-0056 埼玉県羽生市大字上川俣87
tel:(048)561-6200 fax:(048)561-6605
✉ tononokai.com http://www.tononokai.com

とねの会こども園

職員募集中

とねの会

四季の山で

五感の音

有料広告大募集

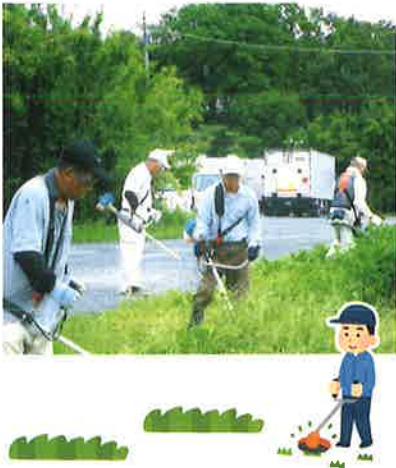
羽生市自治会連合会だよりで、あなたのお店や会社をPRしませんか!

環境を守る会の皆様
北狄島自治会長 戸ヶ崎 清一

北狄島地区の水田は隣接する神鳥地区の水田と一緒に美田が広がっており、旧来から羽生の米所となっております。

しかし、このエリアでも一部に耕作放棄地や水路の両脇に雑草や雑木など茂って環境が悪化している所もあります。この状態を改善し美しい環境を維持しようと「環境を守る会」の人達が活動を始めて現在6年目に入りました。坂田代表を中心として定期的に活動し、除草剤、草刈機などで雑草雑木を取り除き「きれい」で環境の整った水田地帯となっております。この取り組み活動を実践しているメンバーの方々の姿に感謝と敬意を申し上げます。

このような人達に続く市民が増加する事を願って「環境を守る会」の皆様を御紹介致しました。



自主防災訓練
喜右工門新田自治会長 関根 春巳

令和元年度の防災訓練を昨年11月24日(日)午前8時地震発生想定で、喜右工門新田研修所を避難所として行い、参加者は120名でした。

避難誘導訓練では、家族の安全確認や火気等の点検を行い、安全確認済の黄色小旗を掲げ、班長誘導のもと避難していただきました。続いて情報収集訓練では、避難者受付簿の提出をしていただき、要支援者の状況や被災状況等の把握に努めていただき、各隊長から全体状況の報告を受けました。

給食給水訓練では、参加者に飲料水を配布し、豚汁を提供しました。その後、消防防犯隊、救出救護隊の指導により、参加者を3班に分け防災簡易用具の手作り実践を行いました。

最後に事前の防災訓練アンケート実施結果について説明を行いました。この中で、この地域でも甚大な被害が発生する可能性があるという9割の方が回答し、危機意識の高まりを見せています。雨天の中でしたが無事訓練を終了しました。



村君初の生活支援活動拠点
「ひよどり」誕生
羽生市社会福祉協議会村君支部長 卯ノ木善一

11月6日(水)午前10時より村君公民館において、下村君健寿会の「お楽しみ会」が開催され、同時に村君初の生活支援活動拠点「ひよどり」が、平井煌一代表のもとに発足しました。

地域の人が誰でも気軽に立ち寄れる場所を作り、住民のふれあいを通じて、高齢者の孤立を防ぎ、見守り機能をもつ拠点を作りたいと、羽生市社会福祉協議会から下村君健寿会に働きかけがあり、毎月第1水曜日に村君公民館で、健寿会々員でなくても、他地域の方でも誰でも参加できる楽しい集いの場として「ひよどり」を開催する運びとなりました。

当日は羽生ハーモニカクラブにより懐かしい曲目の演奏があり、一緒に歌ったり、手拍子をとったりして参加者の皆さんも堪能しました。



今後はお茶やお菓子をお出ししながら、名前の通りにぎやかに楽しい集いの場に育っていききたいと思っています。

基礎工事、外構工事、解体工事、舗装工事

地域を結ぶ総合建設

(有)卯ノ木土建工業

TEL・FAX 048-565-0280

ジャパン・グレートビア・アワーズ2019金賞
こぶし花ビールベルギーホワイト

こぶし花ビール

キャッセ羽生にて製造・好評販売中

キャッセ羽生 〒348-0011 羽生市大字三田ヶ谷 1725 番地
TEL:048-565-5255 FAX:048-565-3318

自治会連合会の委員会活動について

自治会連合会では、次の2つの委員会活動により、自治会を取り巻く様々な課題の解決に向けて取り組んでいきます。

総務委員会 小野 正己

総務委員会と名称変更して3年目の今年も、自治会活動の活性化及び円滑化を図ることを目的に、各自治会が抱えている諸問題の検討を進めています。10月初旬に開催された自治会長のスキルアップ研修では、羽生警察署生活安全課長に講師をお願いし、詐欺や不審者等の防犯対策についての講話をしていただきました。また羽生市環境課職員による空家の問題についての対策を説明していただきました。

11月中旬には、視察研修の一環として、松戸市にある国指定重要文化財「戸定邸」を歴史探訪しました。世が世ならば徳川慶喜の次の將軍になっていたであろう徳川昭武が建造したもので、当時の建築技術のすばらしさに感じましたところ。今後も当委員会は安全・安心で住み

よい地域づくりのために、諸問題に取り組んでまいりますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

自主防災推進委員会 大木 茂雄

当委員会では、地域防災の意識向上、防災に関する知識の普及等を目的とし、全ての自治会に於いて自主防災組織による防災訓練並びに研修を行い自助努力・共助により地域間の協力のもと、災害被害を最小限に抑止できることを願っております。

令和元年度は台風15号、19号と関東他甚大な被害が発生し、多くの方が被災されました。今後も地球温暖化により海水温度が高くなり大型台風の発生、想定外の災害が心配されます。当委員会の今年度の取り組み協議として

① 図上訓練等の実施

【D-I-G訓練(災害・想像力・ゲーム)】7月フアシリテーター(訓練促進者)養成訓練として、委員会にて実施した。1月に全自治会長を対象に各地区別に実施。

② 避難所視察研修の実施

9月に来期予定のHUG(避難所運営ゲーム)訓練に備えて、指定避難所

のうち東中学校・南中学校・西中学校の3か所を委員が視察。

・避難所スペースとなる体育館施設
・防災備蓄品の保管場所
・災害時特設公衆電話の取扱い等を確認

③ 防災対策の検討

11月、台風19号の被災状況をもとに、今後の水害に対する問題点・改善策を検討。

④ 防災講演会の開催

1月にNPO法人プラス・アーツ理事長永田宏和氏の講演会を実施。

当委員会では、今後不測の災害に備えますよう企画・提案に取り組んでまいります。

交通事故にご注意を！

羽生市内では、昨年、交通死亡事故が2件発生しました。

埼玉県警では、「歩行者の保護」、「早めのライト点灯」、「反射材の着用」をPRするきらめき3(トリプル)H運動を実施しています。自動車運転手の方はもちろん、歩行者の方も反射材を着用するなど、交通安全に努めましょう。

清酒

撰 上

晴菊

HAREGIKU

清酒

厳選された米、清冽な水、磨き抜かれた人の技・妥協を許さず、ひたすらに、旨さを追求した成果がここにあります。

お酒は20才になってから。

株式会社 **東亜酒造**

羽生市西4丁目1-11
https://www.toashuzu.com

Green Pal

グリーンパル羽生
TEL 048-562-2711
羽生市南 5-2-35

ケータリングサービス イベントプロデュース スタジアムショップ

自治会長のスキルアップ 研修会を開催しました

令和元年10月8日(火)に市民プラザにて自治会長のスキルアップを図るため研修会を開催いたしました。

研修内容は、詐欺や不審者等の防犯対策についてと空家の問題について、羽生警察署と市環境課より説明を受けました。

高齢化が進む中、振り込め詐欺や空家の増加等の諸問題が各自治会で発生しており、自治会連合会もこの諸問題に正面から取り組み、あらためて地域の皆様が安全で住みよい環境づくりに努め、自治会の更なる発展に貢献していく必要を感じたスキルアップ研修会でした。

詐欺や不審者等の防犯対策 について

近年、高齢者を狙った詐欺が増加しています。

詐欺の手法も巧妙化しており羽生市内では振込詐欺が平成30年に4件、令和元年9月末では2件発生しています。他に金融庁職員や警察官になりすまし高齢者住宅を訪れ、キャッシュカードを偽物とすりかえて盗み出す職権盗の被害が9月

末で3件発生しており、被害額も796万円となっています。

このような「職権盗」事件が、埼玉県内で急増しているため振り込め詐欺などの特殊詐欺の一種とみて、埼玉県警が注意を呼びかけています。

警察官や市役所職員、金融庁職員がキャッシュカードを預かることは絶対にありませんので、すぐに警察署に連絡してくださいとのこと

です。詐欺の犯人は訪問宅を見つかるためなのか、携帯電話を見ながらウロウロしていることが多いので不信に思ったら警察署に通報してください。

詐欺の手法もメール詐欺やハガキによる架空請求詐欺など巧妙化している中で、電話による詐欺の防止策としては電話機を留守番機能付にすることも挙げられます。お金とキャッシュカードについての連絡があった場合は詐欺と思い注意し、警察署に相談しましょう。

空家の問題について

続いて空家の問題について環境課職員から概要説明を受けました。

羽生市では、平成27年に65歳以上

の人口が1万5千人近くとなり、今後も増加が想定され、高齢化に伴い一世代当りの人員数も減少し、空家の増加が予想されています。

平成30年度末「羽生市空家等対策計画」が策定され、次の基本的な対策方針が示されました。

- ①空家等の発生を抑制する。
- ②空家等の管理不全の解消を促進する。
- ③空家等の有効活用を促進する。
- ④相談体制を構築する。

今後も空家等の増加が予想されることから、施策方針として令和4年までを計画期間として市民の良好な生活環境を保全し、安全で安心なまちづくりを目指し取り組んでいます。

空家等の対象は住宅に限らず店舗、事務所、倉庫等があり、平成29年度の空き家等の数は602で全世帯数の2.7%の比率になっています。空家等の発生抑制のための適切な管理についての具体的施策は

- ・ 広報誌やホームページ等による情報提供
- ・ 出前講座・説明会の実施
- ・ 固定資産税納税通知書の活用

等による所有者等への意識啓発や羽生市空き家・空き地バンクを活用した有効活用の促進などがあります。

空家については、総合相談窓口「ワンストップ窓口」を環境課に設置しました。

空家等の対策には、地域の関係団体や自治会との連携強化も重要です。空家の管理は、所有者等が、自らの責任において適正に行うことが原則ですが、管理不全の解消には、所有者への注意喚起が必要で、特定空家(放置状態で倒壊等の危険、衛生上有害のおそれ、適切な管理が行われていない状態、その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態等)に該当するおそれがあるものについては早期に所有者に対し、改善通知や改善後の確認や改善がみられない場合には催告する等、周辺の生活環境に悪影響を及ぼさない対応が必要で、また空家の情報共有を図ることも良好な生活環境維持に必要な対策といえます。

編集後記

第13号の発行に当たってご協力をいただいた関係者の皆様に感謝し、厚くお礼申し上げます。市民の皆様は地域の自治会活動を理解し、関心を持っていただければ、各地のイベントなどを紹介しております。また、皆様からの情報提供をお待ちしています。

自治連だより編集委員会